



2018 春季生活闘争

～第 1 回ブロック会議 各地で開催！～



2018 春季生活闘争は 1 月 19 日に開催した第 2 回中央委員会において闘争方針が確認され、各構成組織では要求の策定・提出・交渉へと展開されております。

ブロック会議は全国 4 つのブロック（北海道、東日本、中日本、西日本）において、2018 春季生活闘争の連合方針ならびに印刷労連方針の理解を深めるために、各地で開催されました。

2018 春季生活闘争は「日本経済の好循環と企業の成長を確実なものにしよう!」をスローガンに、日本経済と企業業績の成長を確実なものとするための印刷労連の果たすべき役割の考え方を継続し、「賃上げ」「一時金」「労働諸条件改善」の 3 本柱に加えて「労働環境の整備」を求めた総合的労働条件改善への取り組みとしております。

各構成組織の皆さん、一致団結してともにがんばりましょう!!

北海道ブロック会議

2018 年 2 月 16 日（金）凸版印刷札幌ビルにて、2017 年度第 1 回北海道ブロック会議が開催され、各構成組織から総勢 10 名が出席しました。

当日は、印刷労連本部より田倉中央執行委員長をお迎えし、2018 春季生活闘争方針についてご説明いただきました。更に、各構成組織から現状報告等を行い、午後から降り始めた大粒の雪にも負けず、2018 春季生活闘争へ結束の気持ちを新たにしました。



東日本ブロック会議

2018年2月3日（土）東京・友愛会館において、2017年度第1回東日本ブロック会議を開催し、宮城地協・長野地協・関東北部地協・関東南部地協の4地協より合計40名が参加しました。

田倉中央執行委員長より主催者挨拶、続いて2018春季生活闘争へ向けて、佐藤労働条件委員長より要求ポイントの説明があり、更に各構成組織の春季生活闘争方針について全15組織から報告がありました。既に要求案の策定に入っている構成組織、具体的にはこれからという組織とありますが、各構成組織の情報共有の場となり、質疑応答においては様々な質問・意見等があり、活発な意見交換となりました。

また、「躍進の集い」では各構成組織からの決意表明もあり、2018春季生活闘争のスローガン「日本経済の好循環と企業の成長を確実なものにしよう!」をもとに全構成組織が一致団結し、賃上げ・一時金・労働諸条件など、労働環境の整備に向けて取り組みを進めていくことを改めて決意しました。



中日本ブロック会議

1月27日（土）～28日（日）に滋賀県アヤハレークサイドホテルにて中日本ブロック会議を開催しました。本部から田倉中央執行委員長と古賀副中央書記長にご出席いただき、大阪地協より6組織25名、京滋地協より4組織18名、愛知地協より4組織9名、石川地協より3組織14名の総勢69名の参加で盛大に行なわれました。

冒頭、田倉中央執行委員長より「印刷労連2018春季生活闘争方針」の説明を受けました。また、非正規労働者の組織化に向けた取り組みについてもお話いただき、組織化の必要性について分かりやすく講演をいただきました。その後、基調講演では、j.union（株）の浅野 淳氏より「ワーク・ライフ・バランスを目指して!～BEST主義の働き方改革～」というテーマでご講演いただきました。「働き方改革」についての目的、活動コンセプト、各社事例などについて拝聴し、働き方改革を実現するために個人、組合、労使という観点でどのように意識をもって進めていくかについてグループに分かれて議論をしました。

翌日には、6つの分科会に分かれ「ワーク・ライフ・バランス実現に向けて」というテーマで、議論を行いました。各社の現状について共有し、1日目の基調講演で学んだ内容をどのように活かしていくのかについて熱心に議論をしました。

今回は、中日本ブロックとして念願でありました、女性対象の分科会を本部の古賀副中央書記長のご協力のもと、開催することが出来ました。分科会では、「女性管理職の増員」や「女性社員の定着率を高めていくためには」といった内容をはじめ、様々な観点から意見交換がされました。参加していた女性の皆さんからは「全然時間が足りない!」「また来年も開催しましょう!」といった声もあり、大変有意義な場となりました。



西日本ブロック会議

2018年2月10日(土)八重洲博多ビルで2017年度第1回西日本ブロック会議を開催し、本部から田倉中央執行委員長にご出席いただきました。西日本ブロック会議には青年メンバーも含めて福岡地協から6名、熊本地協から9名の総勢16名が参加いたしました。

冒頭、田倉中央執行委員長より挨拶を賜り、「労働運動と組合活動」という内容で講演をいただきました。

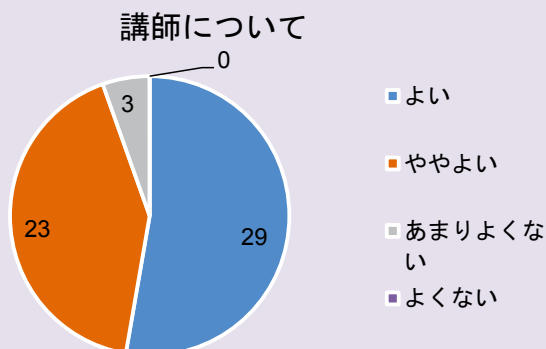
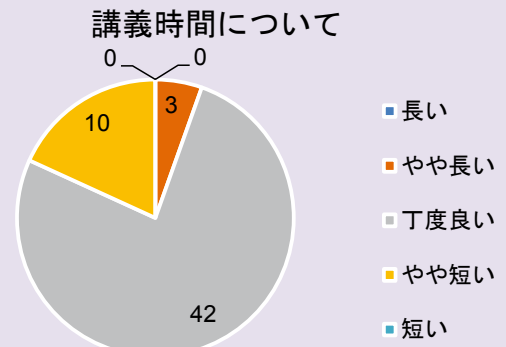
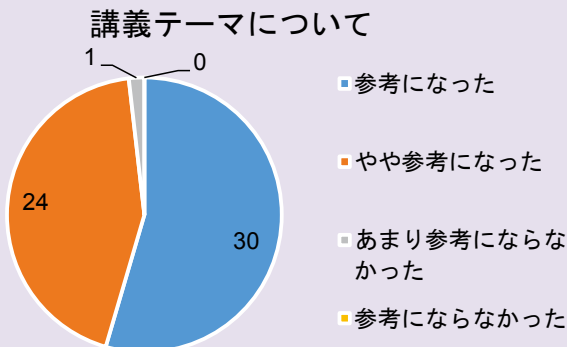
また、「印刷労連2018春季生活闘争方針」の説明があり、各構成組織の春季生活闘争方針について報告を行いました。さらに「働き方改革法案」についても情報共有を行いました。「躍進の集い」では各構成組織を横断して様々な意見交換を行い、前段の会議を含めて大変有意義な1日となりました。



印刷労連「第2回中央委員会研修会」アンケート集計結果

研修会講義テーマ:働き方改革と労働法制の動きについて(2018年1月19日実施)

- 講義内容
1. 働く者を取り巻く現状
 2. 2018 春季生活闘争の取り組み
 3. 働き方改革関連法案の対応及び働き方を巡る動き



【今後受けてみたい講義】※アンケート結果の一部を掲載

- タイムマネジメント ●非正規社員の組織化(成功事例等)
- 働き方改革に伴う労働法改正について ●男女平等参画
- メンタルヘルスケア ●36協定 ●労働分配率について
- 組合活動と労働運動 ●中小における労使交渉について
- 裁量労働制について ●アサーティブコミュニケーション

多くのご意見ありがとうございました。この結果を参考に、次回以降もより良い研修会を検討していきます。集計結果に関して、詳しくは印刷労連ホームページをご覧ください。

教育・広報委員会



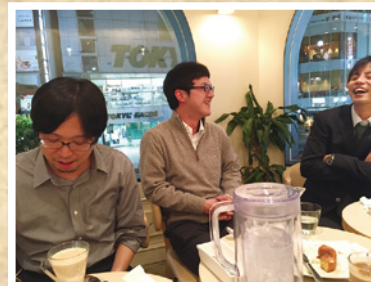
ブックローン労働組合 (執行委員長：中島千香子)

ブックローン労働組合は、会社の主な事業内容が「子供向け玩具の開発と販売」であることもあり、組合員の約3分の2が女性です。そのため、より働きやすい環境を目指すことも活動の大きな柱となっております。

本社は兵庫県神戸市です。海側、山側と神戸では方角を表わすのですが弊社は海側、それも「中央市場前」と名の付く駅が最寄りです。

せっかくなので海産物の中から神戸名物をご紹介させて頂くと、やはり「いかなごのくぎ煮」です。一年のうち限られた期間しか流通しないため、近所のスーパーでも毎日いかなご争奪戦が繰り広げられ、早ければ開店と同時に売り切れてしまいます。いかなごにおしょうゆやしょうが等加えて炊き上げる一見シンプルな調理方法ですが、家庭ごとに秘伝のレシピもあり一回にキロ単位で作る一大行事となっております。いかなごのサイズ感としては、ちりめんじゃこより大きいシラスくらいのイメージです。そのため、メインのおかずというよりはご飯のおともとして頂きます。おはしにひとつまみ、ご飯の上ののせて食べるとあつという間にお茶碗が空っぽです。

遠方の親戚やお知り合いにお送りする方も多く、その時期になると郵便局も万全のバックアップ体制となります。そういった事情もありますのでぜひ周りの方に「いかなごのくぎ煮って知ってお？」と聞いてみて下さい。神戸とは縁のなさそうな方でも毎年食べてます!という方が全国にいらっしやると思います。



光陽化学工業労働組合 (執行委員長：小牟禮正光)

光陽化学工業労働組合は今年45年目を迎えます。

労働組合の活動目標として、働きやすく安心できる職場づくりを目指して日々活動しております。当労働組合は、印刷業界、印刷関連の組合には所属いたしてはおりますが化学薬品製造メーカーとして異色な存在を感じます。

当社の事業内容を紹介させて頂きますと、印刷関連処理薬品の製品を日々研究開発し、開発された製品の生産を行い、営業セールス活動を通じてユーザー様に提供しております。印刷機周辺でお困りの際は一度お声かけください。

組合員の拠り所は大阪地下鉄中央線緑橋駅すぐにある、居酒屋「こころ」!

人知れずひっそりとした佇まいとは裏腹に海鮮物の充実した緑橋界隈ではかなり人気のお店です。連日盛況のようで平日でも早めの時間からたくさんのお客さんと賑わっています。そんな居酒屋「こころ」ですが、海鮮の炉端、お造りが一押しですがメニューの多さに驚かせられます。手書きのメニューに至っては読んでいただけでお腹いっぱいになってしまいそうです!

会社から徒歩10分で行けるというのも大きな魅力の1つで、組合では忘・新年会は勿論ですが歓送迎会などでも幾度となく使わせてもらっています。

緑橋周辺におこしの際は、お立ち寄り下さい。



編集後記

金4個・銀5個・銅4個。冬のスポーツの祭典、冬季平昌オリンピックが閉幕し、日本は過去最多となる13個のメダルを獲得しました。

ソチオリンピックに続き2大会連続で金メダルを獲得したフィギュアスケートの羽生選手は女性だけでなく男性をも魅了しました。また、スピードスケートの小平選手や高木選手など個人競技の他にパシフィックスケートやカーリングなどチームワークで戦う競技での活躍も光っていました。惜しくもメダルには届かなかったけど最多出場のレジェンド葛西選手の活躍も日本人に希望を与えてくれました。メダルを手にした選手も届かなかった選手も全力で闘っている姿はみんな輝いていました。次は東京でこの感動を味わいましょう。また私たちの仲間がボランティアサポーターしますのでパラリンピックも応援して下さい。

教育・広報委員会
大島 聡

連合  印刷労連
労働相談ダイヤル
03-5442-0191



左記QRコードから、是非、印刷労連のHPもご覧ください。
ID: pimw (半角英数)
PASS: 1989 (半角英数)